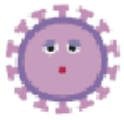


# ロタウイルスワクチン 接種できます



ロタウイルス胃腸炎は、はげしい下痢やおう吐によって脱水をおこしやすく、もっとも重症化しやすい乳幼児の胃腸炎です。また、まれに脳炎・脳症などをおこすこともあり注意が必要です。

現在ロタウイルス自体に効く薬はなく、ロタウイルス胃腸炎にかかったら、こまめに水分をとり、自然に治っていくのを待つしかありません。



ロタウイルスワクチン（ロタリックス）接種をすると、重症ロタウイルス胃腸炎の発症をほぼ100%抑えられるといわれています。またロタウイルス胃腸炎を発症しても症状は軽度ですみます。



生後24週間以降に、ロタウイルス胃腸炎で入院することが多いといわれていますので、**生後6週目から24週目の間**に接種することをおすすめいたします。

【接種時期】 **生後6週～24週**

【接種回数】 2回接種

★1回目と2回目の間は4週間以上あけます

【接種方法】 医師が赤ちゃんの口にワクチンをいれます

【費用】 1回 13,000円（自費）

